

成瀬地区のどんと焼きについて

天狗型道祖神のある西山児童公園を会場に、南成瀬中央町内会主催のどんと焼きが2025年1月12日（日）午前10時から正午頃まで開催された。

南成瀬中央町内会でのどんと焼きは、児童公園が出来るまでは道祖神が以前あった場所で地域の講中が中心となって開催されていたとのことだが、公園内に道祖神が移動したとともに、開催会場も移動したとのことだった。

当日は、天狗型道祖神を含めた公園内の石造物前に、それぞれ燈明と塩、米、お神酒を供え(写真1)、町内会の当番役が石造物前で神事をおこない、燈明の火をどんと焼きの点火用の火として使用し、下火になると各自で持ち寄った団子を、町内会が用意した三又の枝に差し焼いた(写真2、3)。

クリーンセンター前の道祖神のあたりでおこなっていたどんと焼きは、コロナ禍で中止したことをきっかけに、現在まで中止していたが、どんと焼きの準備や近隣への配慮などを考慮して、今後は廃止されるとのことだった(写真4)。

写真1



写真2



写真3



写真4

